

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

プロジェクト名	明日の人材を育てる教育文化のまちづくりプロジェクト	実施期間	平成23年度～平成29年度	テーマ	地域活性化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>当町には現在8校の小学校と3校の中学校があるが、少子化に伴い児童・生徒数は年々減少しており、今後さらなる減少も予想される。その一方で学校教育に求められる役割はますます大きくなり、限られた財政の中で安心・安全で充実した教育環境を整備していくことが求められている。</p> <p>また歴史・文化の面でも、古墳公園は古代の歴史文化を今に伝え、国の重要伝統的建造物群保存地域に指定されたちりめん街道は、この地で開いた丹後ちりめんの文化を今に伝えるものであるし、町内には与謝野鉄幹・晶子夫妻が訪れ歌を詠むなど、俳句・短歌文化にゆかりのある場所が多くあり、平成23年10月に開催された国民文化祭では俳句をテーマに様々な催しが行われた。これらの誇らしい歴史文化に住民が手で触れ、肌で感じることで住民の愛郷心を育むことになるので、後生にも繋がるよう保存や環境整備をしていくことが求められている。</p> <p>一方、文化活動や生涯学習・生涯スポーツの振興、国際交流や人権学習の推進を通して住民が生きる活力を創出するために、図書館・公民館の整備、スポーツ施設の整備や、各種イベント・レクリエーションの開催・支援等の環境づくりを積極的に行うことも重要である。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>将来のまちを担う「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」を目指して、地域と共に育てる学校づくりや青少年の健全育成、生涯学習・生涯スポーツの振興や国際交流の推進に取り組み、誇らしいふるさとの文化を育てていく。また、すべてのまちづくりに関わることとして、一人ひとりの人権を大切にすまちづくりを進める。</p>						
	総事業費（千円）	526,576	本年度事業費（千円）	190,205	交付金額（千円）	14,884	
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	学校施設等整備事業	交付対象事業	町内2校の学校施設の整備事業	加悦中学校（外構）整備、江陽中学校（空調）整備、小中学校用ファイルサーバ整備、給食センター設備			
	認定こども園整備事業	交付対象事業	認定こども園の整備事業	かえでこども園の情報通信機器整備			
	生涯学習センター知遊館整備事業	交付対象事業	生涯学習センター知遊館の整備事業	生涯学習センター知遊館冷温水機修繕			
	図書館整備事業	交付対象事業	町内図書館の図書購入	町内図書館の図書購入（2,488冊）			
	地区公民館整備事業	交付対象事業	地区公民館整備事業	幾地地区公民館の空調整備			
	特色ある学校づくり事業	交付対象事業	特色のある教育に対して補助する	町内の小学校5校、中学校1校へ助成。			
	高校魅力化事業	関連事業	より魅力的で地域で選ばれる学校となるよう支援。	加悦谷高校活性化委員会、ワーキングチーム会議の開催。			
	小学校英語教育推進事業	関連事業	小学校で英語の授業を実施。	町内の小学校で実施。			
	児童生徒サポート事業	関連事業	学校生活に馴染めない、特別支援が必要な児童・生徒の支援事業。	適応指導教室指導員、特別支援保育士・講師の賃金等運営事業。			
住民 協働 事業	伝統的建造物群保存対策事業	交付対象事業	ちりめん街道の活用、防災学習	ちりめん街道保存団体への活動補助、伝建地区の防災事業の実施。			
	青少年育成事業（イングリッシュキャン	交付対象事業	小学生を対象とした英語のみのキャンプ事業	町内の小学生10人が参加。			
	国際交流事業	関連事業	ウェールズ・アベリスツイスとの交流事業	ウェールズ・アベリスツイスから高校生6名を受け入れ。			
	よさのみらい大学事業（再掲）	関連事業	よさのみらい大学の実施。	1コース2学部で全18回実施。904人の参加者。			
	放課後児童健全育成事業	関連事業	小学校に就学している児童のうち、保護者が家庭にいない児童の健全な育成を図るため学童保育を開設。	7施設開設。			
	放課後学習支援事業	関連事業	学校の放課後を活用した学習への支援サポートの実施	8小学校（計218回実施、延べ960人）			
住民が 取り組む 事業	公民館分館活動推進事業	交付対象事業	地区公民館への助成事業。	20地区公民館、児童館へ助成。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

成果指標①	成果指標の目標数値	図書館の貸し出し冊数の増加 (H23：年間121,447冊⇒H29：年間125,000冊)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：139,077冊/年	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	図書の購入、7市町の図書館連携の取り組みもはじまり、利用者が増加したと考える。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	-		(時期)	-
成果指標②	成果指標の目標数値	ウェールズ・アベリスツィスへの高校生派遣の推進 (H23まで：52人⇒H29：70人)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：70人	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	引き続き相互派遣交流を行い、定期的な高校生派遣を推進していく。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	-		(時期)	-
成果指標③	成果指標の目標数値	公民館活動への参加者数の増加 (H23：年間25,444人⇒H29：年間26,000人)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：22,492人/年	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	人口減少・少子化といった構造的問題があるため、目標数値に届かなかったと考える。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	-		(時期)	-
成果指標④	成果指標の目標数値	伝統的建造物等保存修理事業の増加 (H23：55件⇒H29：100件)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：110件	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	毎年修理事業計画通り実施できているため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	-		(時期)	-
成果指標⑤	成果指標の目標数値	文化・芸術を楽しむ事業への参加者数の増加 (H23：10,327人⇒H29：10,500件)		成果指標の実績値 (30年3月31日時点)	平成29年度：8,686人/年	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	企画展示については増加傾向にあるものの、小中高校生対象の俳句教室が4減っており、前年度より減少した。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	-		(時期)	-
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果	教育文化施設的环境整備や、教育文化やスポーツに触れ合う機会の創出に努めることで、住民の理解と協力を得られ、積極的な参画に繋がっている。しかしながら、成果指標の中には、少子高齢化や人口減少の問題もあり参加者数の減少となっている。今後も、広報活動や様々な取組を通じて参加者数の増加に繋がるように努めていく。					
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。					

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名：与謝野町

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	町の行う教育文化・スポーツの環境整備事業だけでなく、関連事業で住民自らが取り組む様々な事業を行うことができ、町全体が一体となって誇らしいふるさとの文化やスポーツを通じて様々な人々と交流する喜びを共有できている。
	府と市町村等との連携に資する成果	
	住民の自治意識を高める成果	町の継承すべき貴重な文化や伝統を住民自らが再発見し、合併後の新町でそれを共有することができた。平成29年度には地方創生推進交付金も活用し、「与謝野みらい大学」を開校し、町全体をキャンパスと見立て、3つの学部を創設し住民の学びの場となり、住民と行政が協働して取り組むことができ、大きな成果をあげることができた。
	リーディング・モデル成果	少子化が進む中で、当町にとっても子どもたちは貴重な宝であり、心身の成長とともに自分たちの住む地域を愛する心を持って成長できる教育を推進することで、未来を担う人材の育成に繋がる。 よさのみらい大学を開校することにより、大人の学びの場についても提供することができた。
	広域的波及成果	
	行財政改革に資する成果	教育文化施設の改修整備などにより施設の長寿命化を図っている。
	その他の成果	